

令和 6 年度
すくわくプログラム活動報告書

(実施対象：0 歳児クラス)

モニカ緑が丘園



テーマ

鏡

設定理由

室内で備え付けにの鏡を見る姿が多く、のぞき込んでうつるものに笑いかけたり、身振り手振りでうつった姿が変化する様子をよく見ていることから鏡の世界に不思議やおもしろさを感じている様子があった。子どもたちと鏡の不思議さを探究していきたいと思いテーマに設定した。

対象クラス

0歳児クラス・6名

活動の狙い

鏡の中にうつるものに興味を持ち、鏡の不思議に触れる

キーワード

「鏡をのぞくと何が見えるかな？」

活動期間

令和7年1月～3月

活動回数

計3回

活動①

鏡をじっくりと見る

実施日

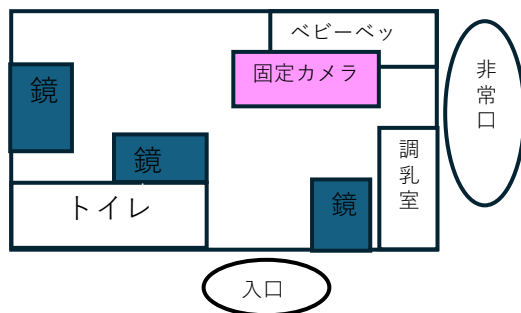
令和7年1月23日

活動内容

備え付けの鏡をじっくり見る

環境構成

玩具、机、椅子を片付け鏡のみに集中できる環境をつくる。
玩具棚は廊下に出す（通路はふさがないようにする）。
机、椅子は棚へ片付ける。



R7.1.23

鏡

「何が見えるかな？」

鏡をのぞくと私がいいた 僕がいいた

側にいる友達、保育者が鏡の
向こうにも見えるのはなぜ？

実物と鏡にうつる姿を何度も
見比べる



鏡の向こうの誰かと手が合う

自分が動くと向こうも動く

鏡と向き合うことでそれぞれに生まれた不思議と気づき

活動②

正面、上、下と鏡の角度を変えて 鏡にうつるものが 変化していく様子を見る

実施日

令和7年2月13日

活動内容

鏡をじっくりと見る。丸鏡を床に置き、のぞき込めるようにしたり保育者が手持ちで角度を変えて、鏡にうつるものが変化していく様子を見る。

環境構成

玩具、机、椅子を片付け鏡のみに集中できる環境をつくる。
備え付けの鏡で全身をうつし体の動きがよく見える設定にする。
丸鏡は床に置き、ハイハイの子どもでものぞき込めるようにする。

R7.2.13

鏡

鏡の角度を変えると「どう見える？」

上と下、角度を変えて鏡を見る
鏡の角度によって見え方が変わる
そんな不思議に興味を持ち、近づいてじっくり見る



鏡を持ち上げて見上げると、
足がうつって見えることに気づく
鏡にうつる自分の足を見ながら、
1歩1歩あるいてみる



鏡を床に置いて上から見ると、
天井がうつって見える
鏡と天井を見比べてみる

鏡には不思議がたくさん
鏡と向き合い不思議に出会うことで探求心が生まれる

活動③

合わせ鏡を見る

実施日

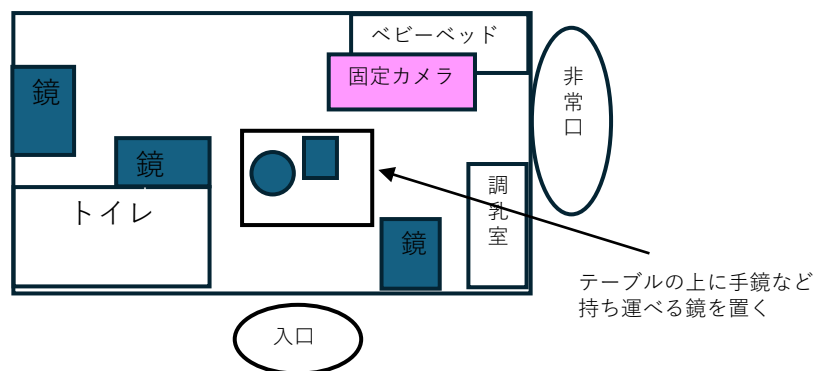
令和7年3月4日

ねらい

合わせ鏡に興味を持ち、
鏡の不思議に触れる

環境構成

玩具、机、椅子を片付け鏡のみに集中
できる環境をつくる。
備え付けの鏡と丸鏡で合わせ鏡にし、
その間に入ってみる。



R7.3.4

鏡

合わせ鏡どう見える？



のぞき込むと私、僕が
たくさん見えることに気づく

「不思議だな」

小さな手鏡を持って来て自分でもうつしてみる

もっと知りたいという好奇心が
「次はこうしたらどうなるんだろう」と
自ら探究しようとする原動力になる

普段手にしたり、目にしたりする身近な鏡。
日常にある何気ない素材でも、じっくりと向き合
うことで子どもの世界は次々と広がっていく。

使用物

鏡〈80cm×50cm〉（1枚） | 鏡〈20cm×20cm〉（1枚）
鏡〈50cm×55cm〉（1枚） | 手持ち丸鏡〈φ35cm〉（1枚）

テーマ：鏡

全体の振り返り

落ち着いた状態で活動が始められると、じっくりと鏡を見ていた。

鏡にうつる自分の姿を自分だと認識している子、認識しているかは分からないが言葉、身振り手振りで反応している子がいた。

活動での気づきや発見から、次はこうしてみたらどうなるかなと自ら探究していく様子が見られた。（例：丸鏡を持ち上げ自分の全身（足）がうつって見えることに気づき、足を見ながら歩いてみる。

合わせ鏡で自分の姿がたくさんうつることに気づき、再度手持ちの小さな鏡を持ってきて、小さな鏡もたくさん見えるのか試してみるなど...）

終



株式会社モニカ

〒105-0004
東京都港区新橋2-12-16 明和ビル7階
TEL:03-6661-2466
FAX:03-6661-2467

モニカ緑が丘園

〒152-0034
東京都目黒区緑が丘2-7-20
TEL:03-6421-1231
FAX:03-6421-1081